

学習シラバス

教科	科目	履修学年	コース	履修区分	単位数
地理歴史	地理 B	2	人文系	選択	3
使用教科書 ・副教材等	新詳地理 B (帝国書院)、新詳高等地図 (帝国書院) 新詳地理資料 COMPLETE2018 (帝国書院)、新地理の研究 (啓隆社)				
学習目標	グローバル化する現代において必要な基本的知識の定着を図り、身近な地域や世界の諸地域への興味関心を高める。また、地理的なものの見方・考え方を身に付ける。				

授業計画

	学習内容	学習のねらい
一学期中間 考查まで	1 さまざまな地図と地理的技能 (1) 地図の発達 (2) 地図の種類とその利用	<ul style="list-style-type: none"> 現代世界の地図について、どのような技術を利用してつくられているかをとらえ、地図の有用性に気づくとともに、時代背景や地図の中心の違いなどによって世界観が変化することについて考察する。 球体としての地球の特徴を捉え、緯度・経度の違いによって時差や気候に違いが生じるメカニズムを考察する。さらに、球体を平面に表現した地図の種類とその利用についても考察し、現代世界の地理的事象を捉える地理的技能を身に付ける。
一学期期末 考查まで	(3) 地理情報の地図化 (4) 地図の活用 2 自然環境 (1) 世界の地形 (2) 世界の気候	<ul style="list-style-type: none"> 情報の地図化等の活動を通して、地図の有用性に気づくとともに、地理情報を地図上に表現する際の効果的な表現方法を考察する。 地図の活用について、直接的に調査できる地域を地形図などの地図を活用して多面的・多角的に調査し、生活圏の地域的特色を捉える地理的技能を身に付ける。 世界の地形について、大地形、小地形、そのほかの地形の分布や特徴、成因について考察するとともに、災害や土地利用など人間生活との関わりを考察する。 世界の気候について、地域ごとの違いとその要因について理解を深めるとともに、気候区ごとの特徴や人間生活との関係を考察する。また、地球規模での気候変動と人々への影響を考察する。
二学期中間 考查まで	(3) 日本の自然の特徴と人々の生活 (4) 環境問題 3 資源と産業 (1) 世界の農林水産業	<ul style="list-style-type: none"> 日本の自然の特徴と人々の生活について、地形や気候の特徴と、これによる自然災害の特徴を理解するとともに、土地開発の状況などもふまえて防災のあり方を考察する。 世界の環境問題について、その背景や原因、影響、対策を多面的に考察する。また、日本国内の環境問題について発生した背景や問題解決への取組を考察する。 世界の農林水産業について、自然条件や社会条件と関連づけて捉えるとともに、現代世界の農林水産業の現状と課題を考察する。
二学期期末 考查まで	(2) 食料問題 (3) 世界のエネルギー・鉱産資源 (4) 資源・エネルギー問題	<ul style="list-style-type: none"> 食料問題について、世界の食料需給の地域的な偏りを大観し、発展途上国と先進国の事例を考察する。 世界のエネルギー・鉱産資源について、それぞれの種類や分布、利用の現状や方法を考察する。 資源・エネルギー問題について、世界と日本の資源・エネルギー問題を大観し、問題の原因や近年の動向、問題解決の取組を考察する。また、日本が抱える資源・エネルギー問題を考察する。
学年末 考查まで	(5) 世界の工業 (6) 第3次産業	<ul style="list-style-type: none"> 世界の工業について、工業の発達過程や種類、立地とその変化、現状と課題を考察する。また、日本の工業の特徴と課題を考察する。 第3次産業について、その特徴や発展の背景、地域差等を捉えるとともに、世界と日本の観光業の特徴を考察する。
評価方法	【関心・意欲・態度】 授業態度・ノート整理等 【思考・判断・表現】 定期考査・発表 【資料活用の技能】 授業態度・発表 【知識・理解】 小テスト・定期考査	